

目 次

ようこそブリーメール民法シリーズへ

第3版はしがき

凡 例

著者紹介

序 章 債権法を学ぶための基礎知識…………… 1

- 1** 債権とは何か (1) **2** 債権の発生から消滅まで (3)
3 債権と物権はどうちがうか (4) **4** 債権法総論 (債権総論)
 の内容と債権法各則 (債権各論) との関係 (6)

第 1 章 債権の目的…………… 9

- 1** 債権の目的となるための要件…………… 10
- 2** 債権の分類…………… 11
- 3** 特定物債権…………… 13
- 1** 特定物とは何か (13) **2** 保管についての注意義務 (13)
 3 引渡し仕方 (15)
- 4** 種類債権…………… 17
- 1** 種類物とは何か (17) **2** 種類債権において給付すべきもの
 の品質 (19) **3** 種類債権の特定 (集中) (19)
- 5** 金銭債権…………… 22
- 1** 金銭債権の特殊性 (22) **2** 弁済に関する規定 (23)
 3 貨幣価値の下落と事情変更の原則 (25)
- 6** 利息債権…………… 26
- 1** 利息とは何か (26) **2** 利 率 (27) **3** 基本権としての
 利息債権と支分権としての利息債権 (29) **4** 利息の制限 (29)

7	選択債権	33
	1 選択債権とは何か (33)	
	2 選択債権の特定 (集中) (34)	
	3 選択の遡及効 (37)	
8	任意債権	37
第2章	債務不履行とは何か	39
1	契約上のトラブルと債務不履行	40
2	債務不履行責任の要件は何か	44
3	履行義務と信義則上の義務	45
4	債務者の履行遅滞と債権者の受領遅滞	47
	1 債務者の履行遅滞 (47)	
	2 債権者の遅滞 (受領遅滞) (51)	
5	債務の本旨に従わない履行	53
	1 数量不足, 内容や権利の欠陥 (53)	
	2 拡大損害の発生 (56)	
	3 安全配慮義務 (56)	
	4 なす債務 (57)	
	5 診療契約と自己決定 (58)	
6	履行不能と損害賠償	59
第3章	債務不履行責任の内容	63
1	債務不履行に対してどのような主張が可能か	64
2	履行の強制	66
	1 実体法と手続法 (66)	
	2 履行の強制の内容 (67)	
	3 間接強制 (68)	
	4 仮処分 (70)	
	5 人身保護法 (71)	
3	損害賠償	72
	1 序説 (72)	
	2 賠償されるべき損害の範囲 (72)	
	3 債権者の損害軽減義務——債権者に損害軽減義務があるか (78)	
	4 民法上の損害概念がもつ問題点——逸失利益というフィクション (78)	
4	損害賠償の形態および予定	79
5	金銭債務および過失相殺	81
6	契約の解除	83
7	瑕疵担保責任との関係	86

第4章	責任財産の保全	89
1	債務者の財産と債権の満足.....	90
2	保全処分.....	92
3	債権者代位権.....	93
	1 代位の要件 (94) 2 代位の効果 (96) 3 債権者代位権 の転用 (96) 4 債権者代位権の機能 (97)	
4	詐害行為取消権.....	98
	1 詐害行為取消権とは何か (98) 2 詐害行為取消権の要件 (99) 3 詐害行為取消権行使の方法 (103) 4 詐害行為取 消権の範囲 (106) 5 詐害行為取消権の効果 (106)	
第5章	第三者による債権の侵害	109
1	債権侵害と不法行為.....	110
2	債権侵害に対する妨害排除請求権.....	112
第6章	分割債権関係・不可分債権関係	113
1	多数当事者の債権関係における問題状況.....	114
	1 多数当事者の債権関係とは (114) 2 多数当事者の債権関 係に関する規定 (115) 3 不可分債務・連帯債務・保証債務の 担保的機能 (117)	
2	分割債権・分割債務.....	118
	1 分割債権・分割債務とは (118) 2 分割債権・分割債務の 成立 (118) 3 分割債権・分割債務の効力 (119)	
3	不可分債権・不可分債務.....	121
	1 不可分債権・不可分債務とは (121) 2 不可分債権の効力 (122) 3 不可分債務の効力 (125) 4 不可分債権・債務か ら分割債権・債務への変更 (126)	
4	連帯債権.....	127

第7章	連 帯 債 務	129
1	連帯債務の意義と性質.....	130
	1 連帯債務の意義 (130) 2 連帯債務の性質 (131)	
2	連帯債務の成立.....	132
	1 意思表示による連帯債務の成立 (132) 2 法律の規定による連帯債務の成立 (132)	
3	連帯債務の効力.....	133
	1 債権者に対する関係 (対外的効力) (133) 2 連帯債務者の1人について生じた事由の効力 (135) 3 連帯債務者相互の関係 (求償関係) (141)	
4	不真正連帯債務.....	147
	1 不真正連帯債務とは (147) 2 不真正連帯債務の効力 (148)	
第8章	保 証 債 務	151
1	保証債務とその性質.....	152
	1 保証債務とは (152) 2 保証債務の性質 (153) 3 機関保証 (154) 4 損害担保契約 (154)	
2	保証債務の成立.....	155
3	保証債務の効力.....	158
	1 保証債務の内容 (158) 2 保証人の抗弁 (160) 3 主たる債務者が主張することのできる抗弁 (161) 4 主たる債務者について生じた事由の保証人に対する効力 (163) 5 保証人について生じた事由の主たる債務者に対する効力 (164) 6 保証人の求償権 (165)	
4	特殊の保証.....	168
	1 連帯保証 (168) 2 共同保証 (170) 3 根保証 (172)	
	4 身元保証 (176)	
第9章	債権譲渡と債務引受け	179
1	債権譲渡の意義と機能.....	180
2	債権譲渡の自由 (原則) とその制限.....	182

3	指名債権の譲渡と対抗	187
4	将来債権の譲渡	198
5	証券的債権の譲渡	203
6	債務引受け・契約上の地位の移転	205
第10章	債権の消滅	209
1	弁 済	210
	1 弁済の意義と性質 (210) 2 弁済の提供 (213) 3 第三者の弁済 (215) 4 弁済による代位 (217) 5 弁済受領者 (224) 6 弁済の充当 (227) 7 弁済の証拠 (229)	
2	代物弁済	229
3	供 託	231
4	相 殺	235
	1 相殺の意義と性質 (235) 2 相殺の要件 (237) 3 相殺の禁止 (239) 4 相殺と差押え (240) 5 相殺の方法 (244) 6 相殺の効果 (245)	
5	更改・免除・混同	246
	参考文献ガイド	248
	判例索引	251
	事項索引	260